



2020年10月9日

各 位

株式会社 北越銀行

株式会社小嶋屋総本店とのコミットメントライン契約の締結について

株式会社 北越銀行(頭取:佐藤 勝弥)は、株式会社 小嶋屋総本店(本社 十日町市中屋敷520番地の6、代表取締役:小林 重則様)と、コミットメントライン契約(※)を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

本件は、近年多発する震災や水害等の自然災害や、今般の新型コロナウイルスの感染拡大等、不測の事態発生時における予防的措置として、リスクマネジメント機能の確保を目的としています。

当行は今後もお客様の多様化する様々なニーズに積極的にお応えするとともに、引き続き地域経済の活性化に貢献して参ります。

※ 「コミットメントライン契約」とは

金融機関が、お客様のために一定の期間、一定の融資限度枠を設定し、その範囲内でお客様の請求に基づき、金融機関が融資を実行することを確約(コミット)する契約のこと。

記

1. コミットメントラインの概要

- (1) 借 入 人 : 株式会社小嶋屋総本店
- (2) 貸 付 人 : 株式会社北越銀行
- (3) 契約形態 : バイラテラル方式(相対型)コミットメントライン契約
- (4) 契約金額 : 2億円
- (5) 契約期間 : 2年間
- (6) 資金使途 : 運転資金

2. 株式会社小嶋屋総本店の概要

本社所在地	十日町市中屋敷520番地の6	設 立	1971年(昭和46年)11月
代 表 者	代表取締役 小林 重則	資 本 金	1,000万円
売 上 高	17億円(2019年12月期)	従 業 員 数	321名(2020年7月末現在)
事 業 内 容	そば店経営、そば製造販売 他		
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同社は、初代 小林重太郎氏が、1922年(大正11年)に、現在の十日町市中屋敷にて、日本そば専門店『小嶋屋』を開店し創業。 ・ その後、重太郎氏の長男である申一氏、申一氏の長男である現代表 重則氏に継承され、現在では、水車が目印の『小嶋屋総本店』を中心に、県内に8つの直営店を展開するにまで成長し、2022年には創業100周年を迎える、地域を代表する老舗のへぎそば店です。 ・ 創業以来、海藻(布乃利「フノリ」)をつなぎに使用した製法を受け継ぎ、また、国産の玄そばを石臼で挽いたそば粉を100%使用し、つゆだしには化学調味料や添加物を用いないなど、原料にもこだわったそば作りを続けています。 ・ 店頭においても、「挽きたて、打ちたて、茹でたて」の「三たて」を守り続け、へぎそばの魅力である喉ごしと歯ごたえにこだわった商品提供を心がけており、「ミシュランガイド新潟2020特別版」にも掲載されるなど、同社のへぎそばは、高い評価を得ています。 		

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

ソリューション営業部

担当:丸山・木津

Tel:0258-39-7380



北越銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。